

この公表資料は当店ホームページに掲載しています。

ホームページアドレス <https://www3.boj.or.jp/kagoshima/>



2024年3月6日
日本銀行鹿児島支店

鹿児島県金融経済概況

【概要】

鹿児島県の景気は、緩やかに回復している。

すなわち、最終需要面をみると、個人消費は、緩やかに回復している。観光は、緩やかに回復している。住宅投資は、弱めの動きとなっている。公共投資は、増加している。

生産は、弱めの動きとなっている。

企業部門の動向を短観（12月＜鹿児島・宮崎両県集計分＞）で見ると、設備投資は、増加している。

雇用・所得環境は、緩やかに改善している。

【各論】

1. 個人消費

百貨店・スーパー販売額は、前年を上回った。家電販売額は、前年を下回って推移している。乗用車新車登録台数（含む軽自動車）は、前年を下回った。

2. 観光

主要ホテル・旅館宿泊客数、主要観光施設入場者数とも、前年を下回って推移している。

3. 公共投資

公共工事請負金額は、前年を上回って推移している。

4. 住宅投資

新設住宅着工戸数は、貸家を中心に前年を下回った。

5. 生産

鉱工業生産指数（季節調整済）は、電気・情報通信機械、非鉄金属・金属製品を中心に前月を下回った。

6. 雇用・所得環境

有効求人倍率（季節調整済）は、上昇した。

現金給与総額は、前年を上回って推移している。

常用労働者数は、前年を上回って推移している。

7. 物価

消費者物価指数（生鮮食品を除く総合）は、前年を上回って推移している。

8. 金融面

預金、貸出金とも、前年を上回って推移している。

貸出約定平均金利は、前月を下回った。

企業倒産件数は、前年並みとなった。

以 上